



# つばめ通信

第014号  
平成28年4月28日  
特定非営利活動法人  
NPO 成年後見湘南  
平塚市代官町16-37  
平塚チェリーマンション 102号  
発行責任者：成瀬富子

## 第13回総会が開催されます

平成28年5月25日(水)10時半～12時、NPO 成年後見湘南の第13回総会が平塚市民活動センター2階A会議室で開催されます。総会議事終了後、後見活動の報告とホームページの紹介をさせていただきます。会員の皆様のご参加をお待ちしています。

## 27年度活動報告

5年前東北地方を襲った東日本大震災の復興も道半ばというのに、4月14日九州熊本地方を大きな地震が襲い、その後も大きな地震が頻発しています。1日も早い終息と復興を願い、被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。災害が起こるたび、避難所暮らしの難しい障がい者のことが気にかかります。大変な状況を何とか乗り切りたいと願わずにはられません。

さて私たちNPO 成年後見湘南も今年で設立14年目、受任件数は終了4件を含む累計で26件となりました。27年度は新規受任が1件、終了が1件で稼働件数は前年度と変わらぬ22件でした。



この22人の被後見人の方々を現在19名のスタッフで担当させていただいています。さらなる受任要請に応えるため、また法人を維持・継続していくためにはスタッフの増員が欠かせませんが、うれしいことに27年度も新しいスタッフとして荏原雅美さんを迎えることができました。中学生の自閉症のお子さんをお持ちで、障がい者の家族が立ちあげたNPO法人の趣旨に賛同し仲間に入って下さいました。今年度は後継者育成プロジェクトを本格始動させ、さらなるスタッフ増員につなげたいと思います。

後見業務の身上監護の内容については、定期的な面会に加え、外出が可能な方については親御さん宅の訪問や、親の墓参、外食など施設での日常生活とは少し違った体験をしていただけました。また財産管理については、「親亡き後」を見据えて後見をお受けしていますので当然な

のですが、3人の方に相続が発生しました。後見人としてご本人の権利を守るため裁判所と相談しながら対応させていただきました。

会員の皆様にはいつもご支援をいただきありがとうございます。事務所は毎週月・木曜日9時半～14時半まで開いております。後見制度について聞きたい事、親亡き後の心配など、お気軽にお声をお掛け下さい。

NPO 成年後見湘南の後ろ盾となって支えてくださる120名の会員皆様の存在が私たちの活動の原動力です。親亡き後も知的障がい者が安心して暮らしていくためのNPOの活動に、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

(代表理事 成瀬富子)

## ホームページが開設されました

今まで当法人ではホームページがなく、外部の方が当法人を調べるのに不都合がありました。また我々も人材の確保を推進するため当法人を広く知って頂く必要があり、今回ホームページを開設しました。外部に依頼せず内部で簡単に変更ができるツールを採用し、今後有効な情報を掲載していきたいと思っています。皆さんにもぜひホームページを見て頂き、ご意見があれば事務局までご連絡お願いいたします。

Web ノート: <http://www.koken-shonan.com/>



## スタッフだより

新スタッフの荇原さんをご紹介します

### NPO 成年後見湘南との幸運な出会い

昨年度入会いたしました荇原です。自閉症の中2の息子と、小5の娘の子育て中です。

親になっての毎日は、育てづらさを感じながらの必死な日々で、それはこの先まだまだ続きそうです。療育先で知り合った子育て仲間の谷さんに、「将来が見えないどころか明日のこともわからなくて不安」「とてもじゃないけど子どもより先に死ねないよ」と、愚痴ったのがよかった？のか、一緒に NPO 成年後見湘南で活動しない？と声を掛けてもらいました。



成年後見制度についてはほとんど知識がなく、最初は尻込みしましたが、メンバーの方々の活動の様子や設立主旨を聞き、実際に事務所で成瀬さんと小林さんにお会いしてみてすぐに入会の方向に気持ちは決まりました。特に、親なき後に本人が安心して生きていけるように、という点が大きく大きく今の気持ちに響きました。ちょうど子どもの状態がよかった時期だったことで自分のことが出来そうな余裕があったのもよかったと思います。素晴らしいタイミングで誘ってくれた谷さんにはとても感謝しています。



入会と同時に事務員としての仕事もすることになりましたが、わからないことが多すぎて、どこがわからないかもわからないというなんとも情けないところからスタートしました。事務局会議や定例会議でも同じで、これでは入会はできても参加はできない！と、勉強を始めたところでした。おかげさまで、少しずつ話の内容がわかるようになってきました。

先日は成瀬さんと、後見申立てをされる親族の方に同行して、初めて小田原の家庭裁判所に行って来ました。今年度は後見担当者としての仕事も始まります。成年被後見人ご本人との信頼関係が築けるように、面会を楽し

みにしていただけるように、適切なお手伝いができるように、活動を深めていきたいと思えます。

NPO 成年後見湘南のメンバーのみなさんの元気と行動力、少しでもいい後見をするために勉強熱心な姿勢、チームワーク、後見担当者が被後見人ご本人を見守る優しい眼差し。そんなパワフルなみなさんのお仲間に入ったことはたいへん幸運でした。

勉強不足、経験不足でみなさんの足を引っ張らないようにするのが精一杯の私ですが、どうぞよろしくお願ひいたします。



(荇原 雅美)

### NPO 成年後見湘南 事務所のご案内

原則、月・木曜日に9:30~14:30に開所しています。成年後見制度や、心配事、親亡き後などについて、お気軽にご相談ください。来所される場合は事前にご連絡ください。

### 編集後記

◇昨年度に新たに仲間入りされた2人が、ともに事務局で活動されるようになり、事務局が強化されました。が、後見担当を担うメンバーは減もあって増えていません。緊急の課題は残ったままで、後継者育成プロジェクトを推進していきます。

◇しかし、その入り口である後継者候補をどう見付けるか、が問題になります。そのためには、当法人を広く知ってもらうことが必要です。その糸口の一つとして、このニーズに合ったパンフレットへのリニューアル、ホームページの開設をしました。これらの活用方法は、今後の課題の一つです。

◇今年1月からマイナンバーの利用が開始されました。通知カードの取扱いや安全管理措置を法人の規程に加え、定例会議でメンバーを対象に勉強会を行いました。メンバー全員、今後とも厳格な取り扱いを図っていきます。

◇法人も14年目を迎え、累計受任件数も26件になり、被後見人の文書も大幅に増えてきました。文書の保管期限を定めて運用をしていますが、文書アクセスに難を感じるようになり、文書を綴じるファイルの一新、発行・受け後1年を過ぎた文書ファイルを保管する専用棚等の増設を行いました。

(S.F)



